

## サービス記述書

本「サービス記述書」は「クラウド・サービス」について規定するものです。該当する注文関連文書には、お客様の発注に関する価格の詳細情報および追加の詳細情報が記載されています。

### 1. クラウド・サービス

IBM FIRST Risk Case Studies (IBM FIRST) は Data as a Service (DaaS) オファリングです。IBM の研究者チームが作成したアウトプット (詳細は後述のとおり) を、お客様が Web ベースのインターフェースを介して実行する構造化クエリーに応じて、お客様に提供します。本「サービス記述書」では、「アウトプット」とは、「クラウド・サービス」を通じてお客様の利用に供されるようになる資料を意味します。これには当該資料の階層構造および作成の際に準拠する方法論が含まれます。本「クラウド・サービス」では、コンテンツは、お客様がキーワードを用いて保存を選択できるクエリーおよびお客様がシステムに入力するその他の検索テキストに限られ、アウトプットは、お客様ではなく IBM が所有するものであることから、このコンテンツとは異なる処理が行われます。IBM とお客様との間において、アウトプットは IBM が所有するか、または IBM に対して使用許諾されるものであり、IBM またはそのライセンサーに著作権および所有権が帰属する重要な資料が含まれています。

#### データ要件

アウトプットの作成は、1 社またはそれ以上の第三者ベンダーが提供するデータに対するアクセス権を IBM が有していることを条件とします。お客様は、かかるデータの使用条件を定め、またアウトプットの使用に適用される「第三者データに関する条件 - 直接データ・ベンダー - Fitch Solutions」項の条件に同意するものとします。お客様に「クラウド・サービス」を提供するために必要とされる第三者データに対する IBM のアクセスが何らかの理由により制限される場合、いずれの当事者も本「サービス記述書」を終了することができ、IBM によってのみ終了される場合には、IBM は、お客様が支払い、終了日時点でいまだ消費されていない料金の差額をお客様に払い戻します。

#### 1.1 オファリング

お客様は、利用可能な以下のオファリングから選択することができます。

##### 1.1.1 IBM FIRST

「IBM FIRST クラウド・サービス」オファリングは、金融サービス業界に焦点を絞った運用リスクのケース・スタディー・データベースです。これらのケース・スタディーは、お客様が「バーゼル II または III」、「ソルベンシー II」または「規制遵守」プログラムに関する外部データ要素の要件を満たすための支援として利用することができます。

お客様が必要に応じてレビューし、ダウンロードできるように、データベースは定期的に更新され、最新の事例が提供されます。

IBM FIRST は、以下を提供します。

- a. すべてのユーザー・タイプに対する基本機能
  - (1) ユーザー ID およびパスワードによりメイン Web インターフェースを介して IBM FIRST の Web サイトにアクセスし、お客様が多数のパラメーター (会社名、階層名、日付および損失額など) を使用して事例を検索できるようにする機能 (「IBM FIRST マニュアル」でより詳しく説明します。)
  - (2) 後日、お客様が再検索を行う時のために検索条件を保存できるようにする機能
  - (3) お客様が検索結果を表形式で閲覧できるようにするほか、データがインデックス付けされた階層ごとに結果を分類するグラフを表示できるようにする機能
  - (4) お客様が検索結果を .CSV、.RTF または .PDF の形式でダウンロードできるようにする機能
  - (5) お客様が月次ニュースレター、月次サマリー、四半期統計、白書およびガイドなどその他の関係文書をダウンロードできるようにする機能

- (6) お客様がカスタム・ダウンロード・テンプレートをセットアップできるようにする機能 (それらのダウンロード目的に適したフィールドを選択します。)
- (7) お客様が電子メール・アラートを保存された検索に対してセットアップできるようにする機能 (最新の事例がデータベースで閲覧できるようになったことを、ユーザーにお知らせします。)

b. 許可ユーザーの種類

- (1) 「Standard FIRST ユーザー」は、すべての「基本機能」にアクセスできます。
- (2) 「External Admin FIRST ユーザー」は、「Standard FIRST ユーザー」と同じ機能にアクセスできるほか、以下の「External Admin」機能にもアクセスできます。- 「FIRST」のユーザーをその所属企業のために管理できるようにする機能。これには、ユーザー使用許諾の範囲内での新規ユーザーのセットアップ、ユーザーの削除、パスワードのリセットおよびユーザーに関する基本情報の変更が含まれます。

最新バージョンのブラウザを使用することが推奨されますが、お客様が「クラウド・サービス」にアクセスするためには、次の暗号化とブラウザの最小要件を満たす必要があります。

- 「クラウド・サービス」への接続に TLS 1.2 以上のプロトコル使用を要求している。
- すべての送受信データに対する最小限の暗号化が 128 ビットである。
- ブラウザー要件として、Internet Explorer 11 以上、Firefox 60 以上を必須としている。

### 1.1.2 IBM OpData Quantitative Database

IBM OpData Quantitative Database は、XLS ファイル・フォーマットで提供される、運用リスクの事例に関する定量的データベースであり、半年ごとに提供され、お客様自身のリスク・システムに組み込むことができます。これらの事例は、「パーゼル II または III」、「ソルベンシー II」または金融サービス機関に対する「規制遵守」プログラムに関する外部データ要素の要件を満たすための支援として利用することができます。IBM OpData Quantitative Database が特に対象としているのは、運用リスクのモデル化のために「テール・イベント」を提供することです。

データベースでは、リリースされるたびに、最新の事例を提供します。データベースには、事例のほか、前回のバージョンに対する事例の変更点を特定する監査証跡も含まれています。

## 1.2 オプション・サービス

「アクセス」および「許可ユーザー」に加え、お客様は、データ・アドオン・オプションによる「IBM FIRST クラウド・サービス」オフリング・アクセスの機能拡張を選択できます。データ・アドオンは、お客様が、「FIRST」データをお客様自身のリスク・ソフトウェア・システムに組み込むことを可能にするものです。

### 1.2.1 IBM FIRST Data Add-On (XML バージョン)

このバージョンは、ほとんどのリスク・システムにそのまま、XML フォーマットで統合することができます。提供される XML スキーマを利用して、お客様は、「FIRST」データをお客様自身のリスク・システムに統合するためにお客様自身のフィルターおよびプログラム・インターフェースを作成できるようになります。「FIRST」データの XML バージョンは、日次、週次、または月次単位で提供されます。

### 1.2.2 IBM FIRST Data Add-On (FastMap バージョン)

このバージョンは、バージョン 6.2.1 以上の「OpenPages ORM」モジュールとの統合用に設計されています。このデータ・アドオンを「OpenPages」に統合する方法に関する詳細な説明は、「OpenPages」ソフトウェアと共に提供され、お客様は別途、これに対する使用許諾を受けるものとします。「FIRST」データの FastMap バージョンは、日次、週次、または月次単位で提供されます。

### 1.2.3 IBM FIRST Data Add-On (Security Directory Integrator バージョン)

このデータ・アドオンは、バージョン 7.2 以上の「OpenPages ORM」モジュールと統合するための別の方法です。このデータ・アドオンを OpenPages に統合するために、IBM FIRST Data Add-On (Security Directory Integrator バージョン) にアセンブリー・ラインを構築する方法に関する説明は、OpenPages ソフ

トウェアと共に提供され、お客様は別途、これに対する使用許諾を受けるものとします。IBM FIRST Data Add-On (Security Directory Integrator バージョン) データ・フィールドはお客様に毎日提供されます。

## 2. データ処理およびデータ保護に関するデータ・シート

IBM のデータ処理補足契約書 (<http://ibm.com/dpa> に公開。「DPA」)のほか、以下のリンクの「データ処理およびデータ保護に関するデータ・シート」(データ・シートまたは「DPA 別表」)にも、「クラウド・サービス」およびそのオプション(処理対象の「コンテンツ」の種類、対象となる処理活動、データ保護機能、および「コンテンツ」の保存および返却についての仕様に関連)に関する追加的なデータ保護情報が記載されています。DPA は、i) EU 一般データ保護規則 (EU/2016/679) (GDPR)、または ii) <http://www.ibm.com/dpa/dpl> に記載されているその他のデータ保護法が適用される場合に、その適用範囲に限り、「コンテンツ」に含まれる個人データに適用されます。

<https://www.ibm.com/software/reports/compatibility/clarity-reports/report/html/softwareReqsForProduct?deliverableId=18792650D23511E48900E8F9867BF357>

## 3. サービス・レベルおよびテクニカル・サポート

### 3.1 サービス・レベル・アグリーメント

IBM は、以下の可用性のサービス・レベル・アグリーメント(以下「SLA」といいます。)をお客様に提供します。IBM は、下表のとおり、「クラウド・サービス」の累積的な可用性に基づき、適用しうる最大の補償を適用します。「可用性」は、契約月における分単位の総時間数から、契約月における「サービス・ダウン」の分単位の総時間数を差し引き、それを契約月における分単位の総時間数で除することにより算出され、結果はパーセントで表します。「サービス・ダウン」の定義、請求のプロセス、サービスの可用性の問題に関して IBM に連絡する方法については、IBM の「クラウド・サービス」のサポート・ハンドブック ([https://www.ibm.com/software/support/saas\\_support\\_overview.html](https://www.ibm.com/software/support/saas_support_overview.html))に掲載されています。

可用性	クレジット (月額サブスクリプション料金のパーセント*)
99.9% 未満	2%
99.0% 未満	5%
95.0% 未満	10%

\*サブスクリプション料金は、請求対象月に関して約定した料金です。

### 3.2 テクニカル・サポート

「クラウド・サービス」のテクニカル・サポート(サポート窓口の連絡先情報、重大度レベル、サポート利用可能時間、応答時間、その他のサポート情報およびサポート・プロセスなど)を参照するには、IBM サポート・ガイド (<https://www.ibm.com/support/home/pages/support-guide/>)の「クラウド・サービス」を選択します。

## 4. 料金

### 4.1 課金単位

「クラウド・サービス」の課金単位は、「取引文書」に記載されます。

以下の課金単位が本「クラウド・サービス」に適用されます。

- 「アクセス」とは、「クラウド・サービス」の機能にアクセスするための権利です。
- 「許可ユーザー名」とは、直接または間接のいかなる方法においても(例えば、多重化プログラム、デバイスまたはアプリケーション・サーバーを通じて)「クラウド・サービス」へのアクセス権限を付与されている特定のユーザーを指します。
- 「レガシー契約」は、「クラウド・サービス」オフリングを取得する際の課金単位です。レガシー課金単位タイプについては、IBM は、もはや積極的な販売活動を行っておりません。ただし、IBM は、その独自の裁量において、「レガシー」使用許諾タイプに基づいて、特定のバージョンの

「クラウド・サービス」オファリング(以下「レガシー SaaS」といいます。)を利用するための、お客様の既存の使用許諾の範囲を拡大させることに同意する場合があります。レガシー課金単位タイプに基づき取得された「クラウド・サービス」オファリングは、「取引文書」の中に「レガシー」と表記されます。お客様による「レガシー SaaS」全体の利用には、課金単位条件が適用されます。

## 5. 追加条件

2019年1月1日より前に締結されるクラウド・サービス契約書(または同等のクラウド基本契約)については、<https://www.ibm.com/acs>に掲載されている条件を適用します。

### 5.1 累積使用許諾 – IBM FIRST Risk Case Studies

「許可ユーザー」および「アクセス」は、「クラウド・サービス」オファリングの使用許諾を得るための代替手段ではありません。お客様は、「アクセス」使用許諾のほか、「クラウド・サービス」オファリングのすべてのユーザー数をカバーするのに十分な「許可ユーザー」使用許諾を取得しなければならないものとします。

### 5.2 クラウド・サービスの満了/終了の影響

本「サービス記述書」の満了または終了時に、お客様は、アウトプットおよびお客様が作成したすべてのコピーを破棄しなければなりません。保存およびバックアップを目的として、お客様はアウトプットのコピー1部(「クラウド・サービス」ポータルにより提供された文書を除きます。)を保持することができます。ただし、当該コピーには、すべての所有権、商標および著作権の表示ならびに権利の放棄、制限付権利に関する表示を正確に再生するものとします。この保存用コピーは、お客様の規制遵守および監査義務の必要性を満たすためにのみ使用することができます。

### 5.3 IBM FIRST Data Add-On (XML バージョン)、IBM FIRST Data Add-On (FastMap バージョン)、IBM FIRST Data Add-On (Security Directory Integrator バージョン)、および IBM OpData Quantitative Database の追加の使用条件

IBM FIRST Data Add-On (XML バージョン)、IBM FIRST Data Add-On (FastMap バージョン)、IBM FIRST Data Add-On (Security Directory Integrator バージョン) または IBM OpData Quantitative Database を購入している場合、お客様は第三者製品にアウトプットをマージすることができます。「本契約」および「サービス記述書」内のその他の契約条件はすべて変わらず適用されます。

### 5.4 第三者データに関する条件 – 直接データ・ベンダー – Fitch Solutions

- a. IBM は、Fitch Solutions, Inc. (以下「Fitch Solutions」といいます。)との間で、アウトプットを作成するのに使用されることがある特定の情報(以下、「Fitch Solutions 情報」といいます。)の提供に関する契約を締結しています。
- b. お客様は、「本契約」およびこの「サービス記述書」の条件に従って、いかなる形態であっても「クラウド・サービス」オファリングの一部としてのみ「Fitch Solutions 情報」を利用することに同意するものとします。

#### 5.4.1 第三者データに関する条件 – Fitch Solutions 情報に固有のご利用条件

- a. 「Fitch Solutions 情報」は、Fitch Solutions が信頼できると善意で確信する情報源から取得した情報に基づくものです。ただし、お客様は、Fitch Solutions が「Fitch Solutions 情報」のあらゆる部分についても、正確性、整合性、完全性もしくは適時性を表明または保証しないことを承認し、Fitch Solutions が定めている、第三者(発行者、その代表者、会計士および法律顧問その他を含みますが、これらに限定されません。)から提供された情報の正確性を監査または検証しない旨の免責条項を明示的に認めるものとします。

また、Fitch Solutions は、(i)「Fitch Solutions 情報」のあらゆる部分の設計または性能、あるいは(ii)「Fitch Solutions 情報」が、お客様の特定目的またはニーズを満たすものであることについても、表明または保証するものではありません。

- b. 「Fitch Solutions」は、金融商品もしくは証券の購入または販売を推奨せず、また、投資アドバイスを提供せず、またはいかなる法律、監査、会計、査定もしくは保険数理に関するサービスも提供し

ません。格付けは、証券の価額に対する意見ではありません。「Fitch Solutions 情報」内のいくつかの商品には、数学的または数学的ではない根拠から導き出された特定証券の理論上の概算価額が含まれる場合があります。「Fitch Solutions」は、当該評価に錯誤が含まれていないこと、評価のために「Fitch Solutions」に提供されるか、「Fitch Solutions」が提供する入力データ、または「Fitch Solutions」が使用するソフトウェアもしくは手法が完全であり、錯誤、入力漏れまたは欠陥が存在しないこと、あるいはそのモデルおよび評価手法から生成した概算価額が、特定の証券の任意の日を取得することができる実際の取引価格に必ず一致していることについて、いかなる表明または保証もしません。「Fitch Solutions 情報」のユーザーは、評価の検証および評価を使用することの適切性に関し、全責任を負うものとします。「Fitch Solutions 情報」内のいくつかの商品には、金融商品もしくは証券の流動性またはその他の属性に関する意見が含まれる場合があります。「Fitch Solutions」は、当該意見の正確性、整合性、完全性もしくは適時性について、いかなる表明または保証もしません。「Fitch Solutions」は、「Fitch Solutions 情報」または「Fitch Solutions 情報」から派生したアウトプットもしくは「Fitch Solutions 情報」を包含するアウトプットに依拠して生じるか、あるいはその使用に基づき生じるいかなる預金、貸付もしくは投資に関する判断、損害、またはその他の損失についても、一切責任を負いません。

- c. 「本契約」、またはこの「サービス記述書」に明示的に定める場合を除き、「Fitch Solutions 情報」は「現状有姿」で提供され、十分な品質、性能、正確性および努力に関する全責任ならびに全リスクは、お客様が負うものとします。「Fitch Solutions」は、商品性、特定目的適合性、ならびにウィルスおよび悪性コードまたは無効化コードの不存在的黙示の保証または条件を含む（これらに限定されません。）、その他すべての明示または黙示の保証責任を否認します。Fitch Solutions は特に、「Fitch Solutions 情報」がお客様の要求を満たすものであること、「Fitch Solutions 情報」の運用もしくは使用中断されず誤りが無いこと、「Fitch Solutions 情報」内の欠陥が中断されず誤りが無いこと、「Fitch Solutions 情報」内のあらゆる欠陥が修正可能または修正されること、「Fitch Solutions 情報」があらゆる特定のプラットフォームに対する互換性を有することについて、一切の保証または表明を否認します。

## 5.5 アウトプットに適用される制限

「本契約」および「サービス記述書」に基づいて特に認められるか、または IBM の事前の書面による同意がある場合を除き、お客様またはお客様のユーザーは、以下の行為を行えないものとします。(i) アウトプットの公開、複製、修正、結合、転送または配布すること、(ii) アウトプットのコンポーネントをリバース・エンジニアリング、逆コンパイル、翻案、逆アセンブル、または分割すること、(iii) アウトプットの全部もしくはその一部を再使用許諾、賃貸、販売、貸与（リースを含みます）、またはその他リパッケージもしくは再配布すること、(iv) アウトプットの全部もしくはその一部を第三者の研修、商用タイム・シェアリング、またはサービス機関の運営のために使用すること、あるいは (v) アウトプットの全部もしくはその一部から派生する何らかの作品または製品を作成すること。

ただし、お客様は、自身の業務の一部かつ通常の過程として、IBM の書面による同意を事前に得ることなく、お客様の社内の業務に目的を限定して（口頭、書面または電子的手段により）、自身のビジネス・アプリケーションにおいて、アウトプットからの限定された引用を含む報告書、プレゼンテーション、グラフおよびその他出版物（以下、総称して「資料」といいます）を、再配布することができます。ただし、以下を条件とします。(i) 当該引用が、「資料」の内容を裏付け、およびこれに付随するものにすぎないこと、(ii) お客様がアウトプットの再配布に対して責任を負うこと、ならびに (iii) お客様が、本書によって許可される「資料」を再配布する限定的な権利を、(a) 反復的にも、(b) 販売および/もしくは配布その他のために IBM の製品やサービスと競合する製品やサービスを開発するためにも、または (c) 目論見書もしくはその他のオフリング文書またはいずれかの国または地域の証券取引法に従って提出する必要がある文書に関連して、使用しないことに同意すること。お客様は、上記で許可されるとおり、かかる「資料」を使用する場合は、常に、当該「資料」における適切な表示により、IBM を当該引用の情報源として認めるものとします。お客様は、IBM に対し、「資料」の静的コピーを電子コピーまたはハードコピーの形式で提供し、お客様が「本契約」および「サービス記述書」の条件に従って「資料」を使用および配布していることを確認することを唯一の目的として IBM が「資料」のコピーを閲覧できるようにするものとします。実際の格付けまたはその他のデータ・ポイントが「資料」の一部として表示される場合、1 つの特定のビジネス・アプリケーション、報告書、プレゼンテーション、グラフまたはそ

の他書面の出版物内に表示されるいかなる格付けまたはその他のデータ・ポイントも、75 を超えないものとしします。

上記における「アウトプット」からの限定された引用とは、(i) 個別の商業的価値を有しておらず、(ii) 受信者が「アウトプット」の代替物として使用することができず、(iii) 定期的または系統的に更新されず、かつ (iv) 単独で販売されないものをいいます。